

すこやか



年頭のご挨拶

2017年の年頭にあたり、新年のお慶びを申し上げます。本年が皆様にとりまして、より善き一年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

改めて申し上げるまでもありませんが、今年は酉（とり）年です。鳥と言えば、昔から人間生活と深い関係を持つ生き物です。伝書鳩やペットとしての鳥、季節を感じさせてくれる渡り鳥もあります。また、卵や食用としても重要な役割も担ってくれています。ただ、医療、特に感染症の観点からみると、鳥は別の意味で、人間生活に大きな影響を与える場合があります。オウム病などは有名です。オウム病とは言いますが、日本では、セキセイインコからの感染が最も多いようです。ハトやジュウシマツなどありふれた鳥からの感染も起こりえます。さて、毎年の感もありますが、今年も家禽が鳥インフルエンザのため大量に処分されているというニュースを見聞します。このことが、即新型インフルエンザに繋がるというわけではありません。しかし、突然変異などで鳥インフルエンザがヒトからヒトへ感染するものに変化すると新型インフルエンザということになります。2009年から2010年にかけて、新型インフルエンザが、ちょっとした騒動になったことを記憶されている方も多いかと思います。病原性が、あまり高くなかったことが幸いでした。2016年末からは、ノロウイルス性の胃腸炎が大流行しています。さらにこれからインフルエンザが流行期に入ると考えられます。当院では、感染対策チームを中心として、院内の感染対策に力を入れています。感染対策上、当院をご利用頂く皆様にもご協力をお願いすることもあるかと思えます。宜しくお願い致します。

おかげさまで新病院での診療も3年目に入りました。この間、診療報酬の改定を始め、地域医療構想など医療を取り巻く環境は、更に大きく変わり、厳しくなりつつあります。安全で質の高い医療を少しでも多くの患者さんに提供するところが、我々医療者の使命であると考えて努力してまいります。そして、本年が、当院に関わって下さる全ての人にとって、より良い一年となることに繋がりますよう。

2017年1月

病院長 景山 雄介

病院周辺工事計画と地域との共存について

事務部長 松田 宏二

日頃より当院の運営にご支援、ご理解を賜り誠に有難うございます。

2011年10月、旧川鉄千葉病院より事業承継以来、度重なる建設、解体等の工事を実施し、患者さんをはじめ、地域住民の皆様には多大なるご迷惑、ご不便をおかけしております。右図のとおり、第1期工事は2013年3月に着工し、2014年12月新病院開設、第2期工事では旧病院の解体工事に約1年を要し、続けて第3期工事に移行。旧病院跡地の将来運用構想が決まるまでは当面駐車場(第3駐車場)として活用いたします。そして、改修工事は最終フェーズを迎え、第2駐車場(JR側)整備工事が2017年1月より約半年間実施いたします。ご利用頂いている患者さんやお見舞客の方々には当面の間、第1・3駐車場の使用に限定させていただきますので、ご協力を宜しくお願い申し上げます。

さて、この間の周辺環境の整備状況も補足させていただきますと、事業承継当初より、蘇我駅ご利用の患者さんの移動距離を少しでも短縮すべく、「駅北口改札」新設の要望を長期にわたり、JR東日本および関係各所をお願いして参りましたが、実現は困難でした。さらに、駅前開発計画では東口階段をできる限り病院方面に整備し最短距離かつ屋根付歩道の新設を要望して参りましたが、行政予算の関係で延期を余儀なくされております。

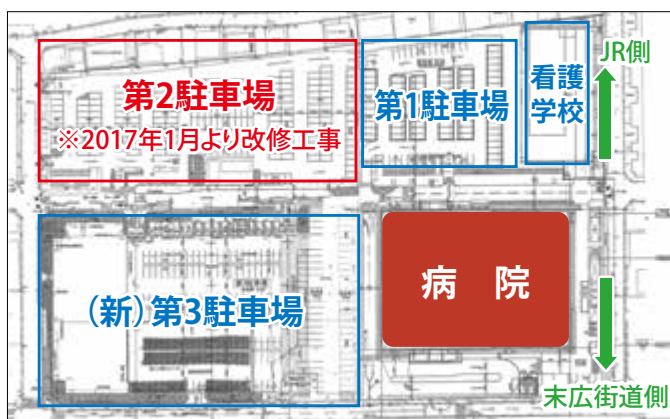
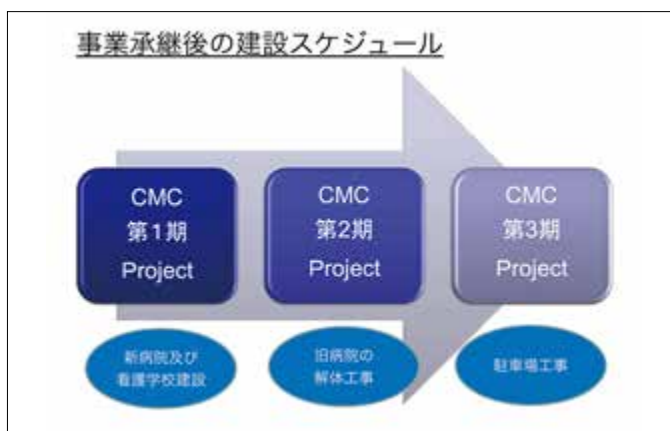
一方で、いくつかの取り組み成果もございます。一つは、病院私有地である病院と看護学校の間にある敷地内通路を開放して、地域住民の通勤・通学の利便性を向上させることができました。(車両通行は不可。また、自転車は速度を上げた危険運転が多く見られますので、歩行者に配慮した安全通行をお願いします)

二つ目は、末広街道沿のバス停を一部増設することができました。今後は、旧看護学校と病院間の横断歩道に信号機を設置し(行政と交渉中)、より通院患者さんの利便性・安全性が確保されるよう、地元の町内会の方々と連携を図りたいと思います。

三つ目は、第1期工事の着工前より周辺環境の美化を徹底したく、個人的に院外清掃を行っていました。軽い気持ちで始めた清掃活動が今や大勢の事務部職員の賛同により、定期的に病院周辺のゴミ拾い活動が続けられるようになりました。これまで地域住民の皆様にご迷惑をかけてまいりましたが、こうした活動が若いスタッフにも伝承され、周辺環境の美化、そして地域との良好な共存関係へとつながっていくことを願っております。

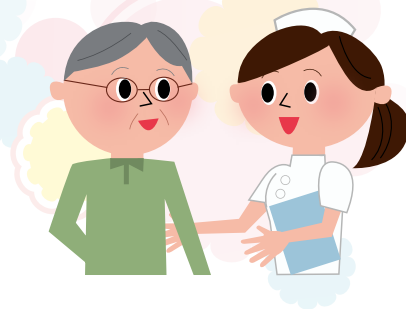


事務職員による院外清掃の様子



地域医療の期待に応える看護職を育成するために

看護部長 石井 邦子



新年明けましておめでとうございます。
平成 29 年の年頭にあたり、皆様に新春のお慶びを申し上げます。
旧年中の看護部の活動に対する地域の皆様のご協力、ご指導を深く感謝いたします。

現場では、「2025 年問題」という言葉を何度となく耳にし、取り巻く社会状況の急激な変化を肌で感じております。高齢化に伴い、看護職の果たす役割も地域の特性に合わせ、考える必要性を迫られてきました。千葉県内の高齢化率のスピードは、全国 2 番目の伸び率と言われております。(*1) それに伴い認知症の方が増加することが予想されます。看護部では、認知症の方やそのご家族の方々へ適切な医療を提供できるよう、看護職の認知症に対する知識と理解を深める努力をしてまいりました。その中で「見守り」といわれる看護行為の重要性が高まり、患者さんの自立を妨げることなく、安全に安心して療養していただけるよう、看護職一丸となって取り組んでおります。また、看護職だけでなく院長のリーダーシップのもと、多職種が知恵を出し合い、「見守り」行為が広がっていることに、チームで取り組む風土が根付いていることを心強く感じています。このように今後も社会状況に対応し、チームとして看護の役割を果たせる看護職を育成し、地域の皆様の期待に応えられるよう努力して参ります。

しかしながら、今後ますます県内の看護職が不足することが想定されております。千葉県の人口に対する看護師比率は、全国最下位の埼玉県について 2 番目と言われております。(*2) 看護職は、人の命に携わる仕事のため、辛い面がありますが、その分地域の皆様からの「ありがとう」という感謝の言葉にやりがいや誇りを感じ充実感もあります。看護部としても地域の皆様に安全で質の高い医療を提供していくために、看護職の育成および働き続けられる環境基盤を作っていくことに力を入れていく所存です。

看護職の育成のひとつに、当院では看護学生の実習を受け入れております。看護学生は指導している実習指導者ととともに、外来や病棟などで皆様のご理解とご協力をいただき成長を遂げております。地域の皆様には感謝を申し上げますとともに、今後も育成した看護職が地域医療を永続的に支えていけるよう、引き続きご理解とご支援をお願いいたしたく存じます。

新年が皆様にとりまして、良い年となりますよう祈念いたします。



病棟で指導する実習指導者と千葉中央看護専門学校実習生

(*1) 出典：内閣府ホームページ平成 27 年版高齢社会白書

(*2) 出典：厚生労働省平成 26 年衛生行政報告

外来診療のご案内

平成29年1月 現在

午前の診療	診療受付時間	8:20～11:00					
	形成・美容外科の受付時間	火・木曜日	8:30～11:00	第1・3土曜日	8:30～10:30	第2・4土曜日	9:00～11:00
	小児科の受付時間	月～金曜日	8:20～11:00	泌尿器科の受付時間	木曜日	10:00～11:00	
午後の診療	スポーツ医学センターの受付時間	火・水・金曜日	14:30～16:00				
	形成・美容外科の受付時間	月曜日	13:30～16:00	木曜日	13:30～15:30		
	泌尿器科の受付時間	木曜日	13:00～15:30				
不妊治療センター	月・火曜日	8:20～16:00	水・木・金曜日	8:20～15:00			
予約について	<ul style="list-style-type: none"> ●再診の方は、予約制を行っています。予約方法などは、予約票をお読みください。 ●初診の方は、予約ができません(紹介状をお持ちの方、歯科、不妊治療センター、形成・美容外科を除く)。 なお、整形外科(手・脊椎・腰痛・肩・肘)、乳腺外来、内科(血液内科・禁煙外来)、脳神経外科(脳神経血管内治療科)、小児科(乳幼児健診)、ペースメーカー外来、その他一部は、完全予約制です()は全て完全予約制となっております。 ●上記以外でも紹介状のある方は、予約ができません。詳しくは地域医療連携室へお問い合わせください。(043-261-8199) ※ペースメーカー外来は基本第2週目となりますが、休日等により変動致しますので詳しくはお問い合わせください。 						

診療科			月	火	水	木	金	土	
内科	新患・初診	午前	●	●	●	●	●	●	
		午後	●	●	●	●	●	●	
	再診	内分泌代謝	午前	再診のみ	再診のみ	再診のみ	再診のみ	再診のみ	
		午後	再診のみ				再診のみ		
		リウマチ・膠原病	午前		●		●	●	●
		午後				●			
		喘息・アレルギー内科	午前		●				
		午後	●		●	●	●		
予約外来	午前	●	●	●	●	●	●		
血液内科	午後	●			●				
禁煙外来	午前				●				
神経内科		午前	●	●	再診のみ	再診のみ	●	●	
心臓血管センター	循環器内科	一般外来	午前	●	●	●	●	●	
		ペースメーカー外来※	午前	●			●		
	心臓血管外科	午前		紹介のみ	再診のみ		再診のみ	術前外来	
消化器センター	消化器内科	午前	●	●	●	●	●	●	
	消化器外科	午前	●	●	●	●	●	●	
外科	一般外来	午前	●	●	●	●	●	●	
	乳腺外来	午前		●					
整形外科	一般外来	午前	●	●	●		●	●	
	スポーツ医学センター	午後		●	●		●		
	肩・肘外来	午後			●		●		
	脊椎・腰痛外来	午後		1・3週	●		●		
	手外来	午後			●				
形成・美容外科		午前		再診のみ		初診のみ		1・3週 再診のみ 2・4週 初診のみ 5週 休診	
	午後	初診のみ				再診のみ			
脳神経外科	一般外来	午前	●	●	●	●	●	●	
	脳神経血管内治療科	午後		●	●	●			
産婦人科	婦人科	新患・予約外	午前	●	●	●	●	●	
		再診	午後	●	●	●	●	●	
	産科	午前	●	●	●	●	●	●	
		午後	●	●	●	●	●	●	
不妊治療センター		午前	●	●	●	●	●		
	午後	予約外は16時迄	予約外は16時迄	予約外は15時迄	予約外は15時迄	予約外は15時迄			
小児科	一般外来	午前	●	●	●	●	●		
	予約外来	午後	●	●	●	●	●		
	乳幼児健診	午後	●						
眼科		午前	●	●	●	●	●	初診のみ	
耳鼻いんこう科		午前	●		●		●	●	
皮膚科		午前	●	●	●	●	●	●	
泌尿器科		午前	●	●	再診のみ	●	●	再診のみ	
		午後			●	●	●		
歯科口腔外科・歯科・口腔ケアセンター		午前	●	●	紹介患者のみ	●	●	●	

(注) 1. 担当医や休診・代診に関する情報は、当院ホームページにてご確認ください。 2. 最新の情報は、ホームページまたは直接お問い合わせください。

医療法人社団 誠馨会

千葉メディカルセンター

〒260-0842 千葉市中央区南町一丁目7番1号

TEL 043(261)5111(代表)

URL <http://www.seikeikai-cmc.jp>

編集責任者: 瀧澤史佳